平成２８年度

千葉市障害者福祉センター
事　業　報　告　書

社会福祉法人千葉市社会福祉事業団

目　　次

１　管理業務の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（１）　基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）　事業名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（４）　職務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（５）　勤務体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（６）　会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（７）　研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
（８）　危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（９）　苦情解決・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１０）個人情報保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１１）施設の社会化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（１２）関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
２　管理業務の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（１）　目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）　方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（３）　事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（４）　健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（５）　家族との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（６）　感染症等対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（７）　身体拘束等の禁止及び虐待防止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（８）　広報その他の使用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
３　維持管理の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（１）　設備・備品の保守管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
４　利用者アンケート調査の実施方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（１）　各種アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（２）　利用者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（３）　利用者満足度アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（４）　利用者懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（５）　利用者の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（６）　自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
５　管理経費の縮減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（１）　人件費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（２）　事務費支出について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（３）　備品経費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
６　年度の総括（評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（１）重点項目とその結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（２）改善策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
（３）今後の取り組み方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

1　管理業務の実施体制

（1）基本理念

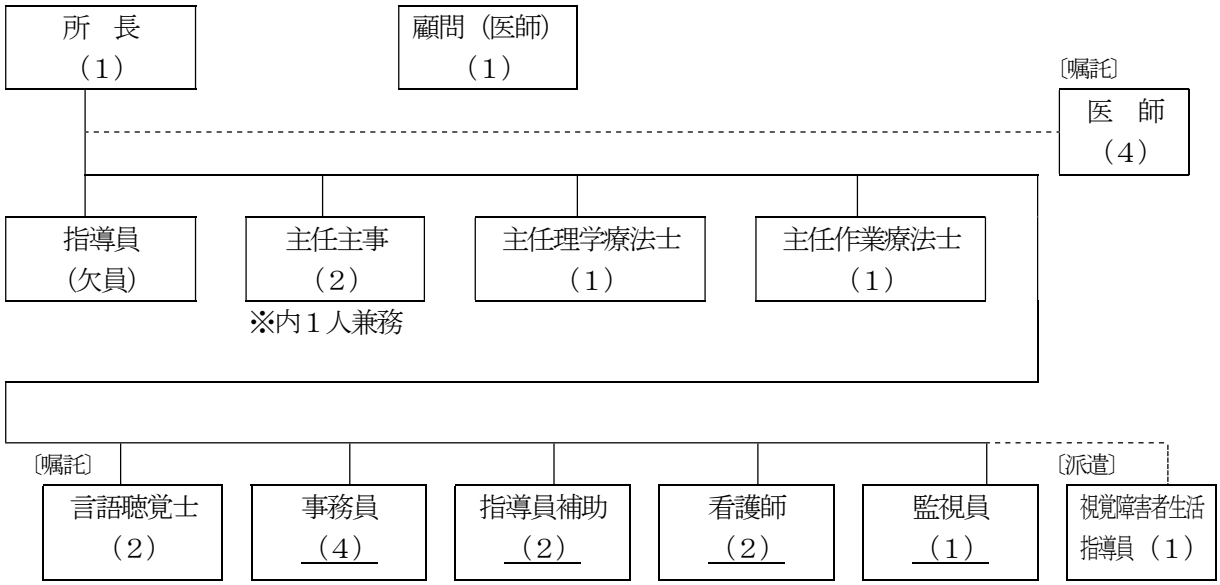
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体などの連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

（2）事業名

「身体障害者福祉法」第３１条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉市ハーモニープラザ設置管理条例（平成 11 年千葉市条例第 33 号）」に基づき、千葉市障害者福祉センター運営事業を実施しました。

（3）組 織 図



※　下線は非常勤職員

（4）職務分掌

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
所　長	・　センターの運営に関する統括	事務室
指導員 （欠員）	・　障害者に関する各種の相談受付業務に関すること ・　更生相談事業に関すること ・　ケース会議に関すること ・　障害者福祉講座（スポーツ系・創作系）に関する企画、立案、運営に関すること ・　ハーモニープラザフェスタに関すること ・　社会適応訓練事業（視覚障害者生活指導）に関すること ・　福祉サービスに係る苦情等に関すること ・　実習受入委員会に関すること ・　障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること	事務室

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
主任主事	・　センターの庶務に関すること ・　予算、決算及び経理に関すること ・　固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関すること ・　施設の維持管理及び営繕に関すること ・　非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関すること ・　文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関すること ・　職員の福利厚生及び労務災害補償に関すること ・　職員研修の企画及び実施に関すること ・　監査事務に関すること ・　事故報告及び対応に関すること ・　センター及び事業の広報（ホームページ等）に関すること ・　施設貸出事業に関すること ・　各種統計に関すること ・　職員会議、全体会議に関すること ・　実習受入委員会の庶務に関すること ・　福祉センター利用者懇談会の庶務に関すること ・　掲示物等に関すること ・　関係機関との連絡・調整に関すること ・　水浴訓練室管理に関すること ・　他の所掌に属さないこと	事務室
主任理学療法士	・　障害者等に対する理学療法に関すること ・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・　水浴訓練室の使用に関すること ・　レクリエーション事業（７月、１２月行事）に関すること	機能訓練室
主任作業療法士	・　障害者等に対する作業療法に関すること ・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・　社会適応訓練事業（勉強会等）に関すること ・　障害者等住宅改造相談事業に関すること ・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・　千葉市障害者福祉センターだより発行に関すること	作業訓練室
言語聴覚士	・　障害者等に対する言語聴覚療法に関すること ・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・　言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	言語訓練室 聴力検査室
看　護　師	・　相談面接に関すること ・　診察の補助に関すること ・　スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関すること ・　施設内及びプラザ内の負傷者、急病者の応急手当に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	事務室
指導員補助	・　障害者福祉講座の運営に関すること ・　作品展等の出展作品の取りまとめ及び搬入搬出に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	会議室 多目的 ホール

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
事　務　員	・　施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること ・　来所者、問合せ電話への対応に関すること ・　施設貸出に関すること ・　待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること ・　福祉機器展示コーナー維持管理及び説明に関すること ・　統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること ・　ホームページに関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	事務室
監　視　員	・　水浴訓練事業運営に関すること ・　水中運動講座に関すること ・　水浴訓練室の維持管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	水浴訓練室

（5）勤務体制

常勤職員　　８：４５　　１２：００　１３：００　　１７：３０

勤務時間　　休憩時間　　勤務時間

非常勤職員　午前８時４５分から午後９時のうち７時間以内（職種により異なる）

（6）会議

名　　称	回数	開　催　日	主な議題
管理者会議	4	4/14・6/21・10/25・3/9	・目標管理システムについて ・リスクマネジメントについて
職員会議	12	4/14・5/12・6/8（臨時）・6/9・7/14・8/10・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・2/9・3/9	・福祉講座・行事の日程調整及び内容について
全体会議	2	7/10・12/4	・フェスティバルについて
ケース会議	12	4/28・5/26・6/23・7/28・8/25・9/29・10/27・11/24・12/22・1/26・2/23・3/23	・診察結果報告、利用者状況情報交換
リスクマネジメント会議	12	4/14・5/12・6/9・7/14・8/10・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・2/9・3/9	・事故やヒヤリハット事例を検討し再発防止策に努め、事業の改善を行いました。
利用者の声検討会議	12	4/14・5/12・6/9・7/14・8/10・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・2/9・3/9	・窓口や電話での利用者の意見・要望について検討し、サービスの向上を図りました。
実習受け入れ委員会	1	5/19	・実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討
研修計画会議	1	5/19	・施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討
身体障害者福祉センター連携会議	6	5/20・9/21・11/8・12/16・1/26・3/23	・施設間の行事協力について ・事業計画、運営方針について

名　　称	回数	開　催　日	主な議題
専門職会議 理学療法士 作業療法士	 3 4	 6/8・9/6・1/17 6/8・9/8・12/8・3/9	 ・分科会、会議テーマについて ・役割、専門性について ・実習受入について ・新任者研修について ・症例検討 ・ケース紹介及びケース検討
事務連絡会議	12	4/19・5/18・6/17・7/19・8/17・9/16・10/19 ・11/17・12/19・1/18・2/17・3/17	・指定管理に伴う各種手続きについて ・会計ソフトについて

（7）研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア　職場内研修

・担当外の機能訓練か講座に参加して、補助的に事業運営に関わるか、または、利用者の取り組んでいることを体験し、事業の意義や職員の役割などについて理解を深めました（１２月～３月）。

・参加した施設外研修の報告を行い情報の共有化を図りました。

イ　外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

実施日	内　　容	参加者
6 月 22 日	平成 28 年度公益社団法人千葉県看護協会定時総会 （講演・優しさを伝える技術：ユマニチュード）	非常勤看護師
9 月 21 日	第 12 回高次脳機能障害リハビリテーション千葉懇話会 （高次脳機能障害の本質を見極め社会復帰を支援する）	主任主事 非常勤嘱託言語聴覚士
9 月 24 日 10 月 8 日	地域ケア会議に資する作業療法士人材育成研修会 （地域包括ケアシステム構築に対応するための能力向上）	主任作業療法士
9 月 29～30 日	平成 28 年度 障害者福祉センター管理運営研修会 （リスクマネジメント ～事故対策と災害対策を中心に～）	所長
11 月 12 日	福祉のおしごとセミナー２　ｉｎ 幕張 （福祉施設での専門職の役割（講師として参加））	主任作業療法士
11 月 13 日	第 12 回 医療安全大会 （多職種連携で前進する医療安全）	非常勤看護師
1 月 28 日	第 13 回高次脳機能障害リハビリテーション講習会 （これからの高次脳機能障害支援とは）	主任理学療法士
2 月 3 日	平成 28 年度千葉市指定管理者研修会 （個人情報を適正に取り扱うために 他）	主任主事
2 月 20 日	衛生推進者養成講習 （労働衛生管理、健康の保持推進　他）	所長 主任主事
2 月 21 日	平成 28 年度障害者差別解消に係る講演会 千葉市の障害者差別解消に係る相談対応状況について　他	所長
3 月 16 日	住まいと福祉の会　３月例会 作業療法士から見た住宅改造	主任作業療法士

ウ　事業団事務局研修

事業団職員として一般的資質向上のため、キャリア別及びテーマ別に企画された研修に参加しました。

実施日	内　　容	参加者
10 月 8 日	情報発信力向上研修～広報誌の作り方～ （「わかりやすく伝わりやすい」広報誌・資料の作成方法の習得）	主任作業療法士
2 月 23 日	平成 28 年度接遇（コミュニケーション・マナー）研修 （ご利用者の心理・感情に配慮した接遇応対を身に付ける）	非常勤事務員

エ　ハーモニープラザ内研修

１月にハーモニープラザ研修委員会の一環として、ハーモニープラザ職員を対象にグループ訓練を公開し、利用者サービス研修「障害者の理解、対応」を開催しました。

（8）危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア　防災訓練実績

実施日	内　　容
１１月１１日（金）	ハーモニープラザ第１回防災訓練（避難用滑り台を使用）
１月　１日（日）	障害者福祉センター第１回防災訓練（メールによる情報伝達）
３月　９日（木）	障害者福祉センター第２回防災訓練（兼水浴訓練室訓練）
３月１６日（木）	ハーモニープラザ第２回防災訓練

イ　事故報告

事故はありませんでした。

（9）苦情解決

苦情受付はありませんでした。

（１０）個人情報保護

個人情報保護法や千葉市個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」ホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア　個人情報管理等

・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ　特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

（１１）施設の社会化

ア　実習受入

理学療法士、作業療法士等の育成に資することを目的として実習受入事業を実施しました。

実習名	学校名	受入日	実人数（人）
臨床体験実習（OT）	千葉県立保健医療大学	６月２２日～　各１日	１１
地域作業療法学実習	千葉県立保健医療大学	１０月１８日～１０日間	1
臨床実習Ｉ（OT）	帝京平成大学	１月２５日～各３日間	4
基礎理学療法見学実習	植草学園大学	８月３１日～３日間	1
公衆衛生看護学実習Ｉ	城西国際大学	６月２８日～２日間	5
老年看護学見学実習	帝京平成大学	９月１５日	５６
社会福祉主事任用資格取得実習	日本福祉教育専門学校	２月１４日～１２日間	2
計			８０

イ　職場体験受入

中学校の職場体験（葛城中学校３人）を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。

ウ　施設見学

淑徳大学（２１人）、千葉市立高等特別支援学校（１２人）、聖徳大学（１０人）など、学生（教員を含む）の団体による見学を始め、所属や人数に関わらず、見学者を受け入れました。

エ　地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、防災行事開催の支援を行いました。また、地域交流行事を行う際には、自治会の回覧板や掲示板を利用し、地域の方の参加を募りました。

オ　ボランティア

地域の教育機関と連携しボランティアを受入れ事業運営に協力してもらいました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

実施日	事　業　名	ボランティア活動内容	人数(人)	備　考
年12回実施	アーチェリー講座	講師補助	12	
年5回実施	バドミントン講座	講師補助	5	
4月～3月	言語聴覚訓練	補助	12	
4月～3月	パソコンの会 (パソコン相談)	パソコン操作サポート	24	・「パソコンの会」毎月2回(計24回)実施
5月15日(日)	バドミントン大会	ダブルスでのパートナー、行事運営	24	
7月12日(日)	サマーフェスティバル	受付、販売コーナー、体験コーナー、スポーツ交流コーナーの運営、年金セミナー	70	内訳:利用者 39人 学 生 27人 民生委員 4人
11月26日(土) ・27日(日)	ハーモニープラザフェスタ	調理、販売、着ぐるみ	9	内訳:利用者 4人 学生 5人
12月 4日(日)	ウインターフェスティバル	吹奏楽演奏	50	
1月15日(日)	ふれあいの家との交流会	行事運営	1	
計			207	

（１２）関係機関との連携

ア　ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ　ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

①それぞれのフェスティバルにおいて、事業紹介やレクゲームなどの出展を行いました。

②職員がお互いの事業の見学を行い、交流を図りました。

③機能訓練を受けている方を対象に、合同交流会と称しボッチャを通じて交流を図りました。

（利用人数：２８人）

ウ　障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ　他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、あんしんケアセンター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

２　管理業務の実施

（1）目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図り、多様な障害者ニーズに応えました。

（2）方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア　障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ　障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ　医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ　地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

（3）事業内容

ア　更生相談事業

障害がある方の更生に必要な各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・指導を行いました。

	新規 延人数 （人）	生活 延人数 （人）	健康 延人数 （人）	医療 延人数 （人）	専門職 延人数 （人）	窓口･電話 延人数 （人）	計 （人）
4月	0	0	150	13	10	64	237
5月	3	0	197	10	7	63	280
6月	0	0	284	8	3	72	367
7月	2	0	317	10	8	42	379
8月	2	0	207	12	5	39	265
9月	1	0	219	6	5	41	272

	新規 延人数 （人）	生活 延人数 （人）	健康 延人数 （人）	医療 延人数 （人）	専門職 延人数 （人）	窓口・電話 延人数 （人）	計 （人）
10月	4	0	200	5	3	40	252
11月	1	0	175	14	4	30	224
12月	2	0	248	12	6	29	297
1月	1	0	149	5	7	28	190
2月	1	0	159	8	1	33	202
3月	1	0	185	8	2	28	224
計	18	0	2, 490	111	61	509	3, 189
前年度 計	14	533	2, 483	165	65	788	4, 048

（ア）相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③権利擁護のために必要な支援、④専門機関の情報提供、⑤障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。（年間人数：５８８人）

（イ）診察

主に機能訓練事業に向けての診察として、神経内科、整形外科、耳鼻科の診察を行いました。

眼科医による個別相談、ロービジョン相談※を行いました。（年間人数：７４人）

※視覚障害の程度に関係なく、低視力のために視覚的に日常生活に困難を感じている人に対して、残存視機能の活用のために生活相談、視覚補助具の紹介を行う。

（ウ）医療相談

整形外科医による医療相談を週２回行った。障害者手帳所持者に限定せず、健常者にも対象者を拡大し、セカンドオピニオンとしての役割の他、装具の相談、リハビリの相談、病院の紹介等を行いました。

イ　機能訓練事業

医師の指示に基づき、来所又は訪問により、身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

	診察	機能訓練							
		理学療法		作業療法		言語・聴覚療法		計	
	延人数 （人）	延人数 （人）	内訪問 （人）	延人数 （人）	内訪問 （人）	延人数 （人）	内訪問 （人）	延人数 （人）	内訪問 （人）
4月	3	66	2	33	2	65	1	164	5
5月	4	62	2	66	2	66	2	194	6
6月	10	57	2	83	2	78	1	218	5
7月	7	61	2	80	1	77	2	218	5
8月	6	50	1	73	1	66	1	189	3
9月	6	57	2	64	1	75	1	196	4
10月	8	62	1	77	1	68	0	207	2
11月	7	46	1	75	1	68	1	189	3
12月	3	62	1	74	3	72	0	208	4
1月	7	55	1	90	1	70	1	215	3
2月	6	60	1	102	2	76	0	238	3
3月	7	66	0	92	2	80	0	238	2
計	74	704	16	909	19	861	10	2, 474	45
前年度 計	64	864	17	681	34	840	20	2, 385	71

（ア）個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、障害のある方一人一人を評価し、ご本人・ご家族のニーズに合わせた訓練プログラムを立て、家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように訓練しました。

（イ）グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図りました。また、失語症・読話・レクリエーション・手工芸・おしゃべりなどのグループ訓練を行いました。

（ウ）水浴訓練

自主練習・水中でのストレッチ・水中歩行訓練をグループで行いました。グループのため、お互いの体験談などの情報交換の場にもなっております。水浴訓練に慣れると、他の水浴施設など、指導者のいない環境の中でも訓練が行えるように、指導者が入水しない「自主訓練」も加えて、自分で運動を続けられるように促しました。

（エ）家族との連携

グループ訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深め、孤立しがちな家族の心のサポートを行いました。

ウ　社会適応訓練事業

（ア）視覚障害者生活指導

視覚障害者生活指導員が視覚障害者等の相談の対応を行いました（利用人数：３３人）。また、視覚障害者の社会参加につながるような教室とボランティア養成の一助となる教室を開催しました。

実施日	内　容	人数（人）
５月　２６日（木） ６月　　２日（木）	ガイドボランティア教室（健常者向け） ガイドボランティアと歩こう	９
１１月　１０日（木）	便利用品の紹介	４０
３月　　２日（木）	身近な点字を読んでみよう	６
計		５５

（イ）バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、福祉バス（たいよう号）を利用した施設外での見学会を開催しました。

実施日	内　　容	人数（人）
５月２５日（水）	香取市佐原（香取神宮他）	２６
７月２１日（木）	松戸市（松戸市文化ホール「生命の灯ふたたび」）	１０※
９月２８日（水）	成田市（新勝寺他）	３１
１０月１２日（水）	東京都江東区（東京ビッグサイト「国際福祉機器展」）	２９
計		９６

※付添者数のみ。当事者は機能訓練の人数に計上。

（ウ）勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に音楽療法教室、パソコン教室を実施しました。また、当事者またはその家族による体験談の発表会は、グループ訓練の中で実施しました。

実施日	内　　容	人数（人）
７月２４日（日）	第１回音楽療法	５４
１０月１４日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	１９
１０月２１日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	１７
１０月２８日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	１８
１１月　４日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	２０
１１月１１日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	１６
１１月１８日（金）	パソコン教室　①パソコンを始めてみませんか！ ②パソコンで年賀状をつくろう！	１７
２月２８日（日）	第２回音楽療法	４５
計		２０６

（エ）パソコン相談（サロン「パソコンの会」）

ＰＣ活用による情報収集、社会参加、コミュニケーションの促進を目的として、初心者のパソコン操作の習得をＯＴやボランティアが相談に応じました。また、参加者同士の情報交換や交流を促し、当事者の仲間作り関係作りを支援しました。

実施期間	相　談　内　容	人数（人）
Ｈ２８・４～Ｈ２９．３ 計２４回	インターネットがしたい　　DVD、音楽のダビング ホームページが見たい　　メールの応用 写真の応用　取り込み　印刷　メールに添付　コメントをつける Word、excel の利用、編集、家計簿 ブログの作成　　年賀状の作成　　パソコンの乗り換え方法等	延べ２１２

エ　スポーツ・レクリエーション事業

スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の少ない障害者に対し、体力増強・仲間づくり・生きがい形成等を目的とした各種講座や行事を開催しました。

（ア）障害者福祉講座（スポーツ講座）

通年講座として２種２講座、半期講座として４種８講座、短期講座として８種１２講座を実施しました。ただし、通年講座（硬式テニス入門、バドミントン入門）は、多目的ホール改修工事のため、後期は休止としました。

講座名	回数	人数（人）	期間
水中運動A	各10	８３３	4月～9月／10月～翌年3月
水中運動B	各10	８８０	4月～9月／10月～翌年3月
アーチェリー入門	各6	１８７	4月～9月／10月～翌年3月
ピラティス	４／８	１４１	6月～7月／10月～翌年2月
ボッチャを楽しもう	各4	１９１	6月～7月/10月～12月/1月～3月
短期 水中運動	６／５	３３７	６月～８月／10 月～12 月
硬式テニス入門	８	１１５	４月～９月

講座名	回数	人数（人）	期間
卓球（ラージボール）入門	８	１９２	４月～７月
初めてのハワイアンフラ	８	８４	１０月～翌年２月
障害者ゴルフ教室	７	７２	９月～３月
バドミントン入門	５	９４	４月～８月
初めてのアクアビクス	４	５３	８月～９月
水泳教室	４	１５８	８月～９月
フライングディスク	３	２２	７月
ストレッチ体操	３	６１	１１月～１２月
計		３，４２０	

（イ）交流大会

・バドミントン大会

障害者の理解、障害者と健常者の交流を目的とし、障害者（身体、知的、精神障害者）とボランティアとがペアを組みゲームを行うバドミントン大会を開催しました。

・グラウンドゴルフ大会

障害者のレクリエーションを目的としたグラウンドゴルフ大会を開催しました。

実施日	大会名	人数（人）
５月１５日（日）	バドミントン大会	５２
１０月２７日（木）	グラウンドゴルフ大会	１６
計		６８

（ウ）レクリエーション活動

スポーツ活動の機会を設定し、参加者が主体的に運営できるよう支援を行いました。

種　目	期　間	開催回数（回）	参加延人数（人）
ボッチャ	１１月～翌年１月	４	４０
計		４	４０

（エ）センター祭

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と冬に大型イベントを開催しました。

・サマーフェスティバル

７月１０日（日）にハーモニープラザの地域交流委員会主催の夏祭りとして様々なイベントを行いました。一般ボランティアや障害者によるステージ発表、センターで活動している創作サークルによる体験コーナー、焼きそばやフランクフルトの販売コーナー、フライングディスクやボッチャ、スポーツ吹矢などのスポーツ体験コーナー、他機関の協力を得て野菜販売やすいか割りなどを開催し、障害者と地域住民との交流を深めました。（参加者：２，３１４人）

・ハーモニープラザフェスタ

ハーモニープラザの地域交流委員会主催のフェスタが開催され、フェスタ期間中の１１月２６日（土）に豚汁とフランクフルトの販売、バザー販売コーナーを出店し、利用者ボランティアとともに運営しました。（参加者：７００人）

・ウインターフェスティバル

１２月４日（日）にセンター単独のイベントとして、障害者・地域住民を対象に、「千葉吹奏楽団」と「ソプラノ歌手」の独唱のコンサートを開催しました。（参加者：１４７人）

オ　創作的活動事業

文化教養を高めるための各種講座を開催しました。

（ア）障害者福祉講座（創作活動・教養講座）

通年講座として８種１０講座、半期講座として５種６講座、短期講座として１１種１２講座を実施しました。

講座名	回数	人数（人）	期間
編み物Ａ	２２	２６７	４月～翌年３月
編み物Ｂ	２０	２５７	４月～翌年３月
色鉛筆画	１８	２２８	４月～翌年３月
書道Ａ	１８	２１４	４月～翌年２月
書道Ｂ	１８	２１５	４月～翌年３月
水墨画	１８	２４６	４月～翌年１月
水彩画	１８	１９２	４月～翌年２月
旅行のための英会話入門	１６	１８５	５月～翌年２月
初めてのパソコン	各８	１８９	5月～8月／10月～翌年3月
初めてのペン習字	１５	１７８	４月～１２月
コーラス	１１	２３２	４月～翌年３月
民謡入門	８	１５３	８月～翌年３月
タブレット入門	８	８５	１０月～翌年２月
書道入門	８	７９	１０月～翌年２月
囲碁入門	８	４９	１０月～翌年１月
季節の寄せ植え	６	７４	５月～翌年３月
絵手紙	６	６０	１月～３月
初めての陶芸	４	７５	７月～９月
顔ヨガ	４	６８	１月～２月
やさしく楽しいマジック	４	５２	１月～２月
愛唱歌　ｄｅ　音楽療法	３	４４	１２月～翌年１月
手芸	各１	２６	１１月、１２月
カメラ入門	２	５２	３月
コーヒーを楽しもう	１	１３	６月
料理	１	１８	１月
料理（知的障害者向け）	１	７	２月
計		３，２５８	

（イ）作品展示

自己表現の場を通して、自信とやる気を与えるとともに、文化交流及び障害者の社会参加の推進のために、講座受講者等を対象に創作作品の展示の機会を設け、身体障害者連合会主催の千葉市障害者作品展へ出展しました。

カ　施設貸出事業

障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、６０歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテーブルテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

（ア）施設貸出事業（1）

	多目的ホール		屋外スポーツ広場		計		多目的ホールの主な貸出内容
	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	
4月	61	2,097	32	421	93	2,518	第14回アイフェスタ in ちば等
5月	58	1,535	22	236	80	1,771	第58回千葉市肢体不自由児者父母の会総会等
6月	64	2,610	25	278	89	2,888	日本ALS協会千葉県支部総会・交流会等
7月	55	1,687	26	271	81	1,958	千葉市保育所非常勤職員研修他
8月	65	1,272	26	274	91	1,546	平成28年度第2回地区部会新任役員実務者研修会他
9月	33	912	24	235	57	1,147	九都県市合同防災訓練他
10月	0	0	26	256	26	256	
11月	0	0	24	254	24	254	
12月	0	0	26	274	26	274	
1月	0	0	25	261	25	261	
2月	0	0	28	294	28	294	
3月	0	0	29	373	29	373	
計	336	10,113	313	3,427	649	13,540	－
前年度 計	715	21,873	303	3,243	1,018	25,116	－

（多目的ホールは、吊天井改修工事のため、平成２８年９月１５日～平成２９年３月３１日貸出休止。）

（イ）施設貸出事業（2）（水浴訓練室を含む）

	水浴訓練室				サウンドテーブルテニス室		会議室		計	
	個人		団体							
	件数（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体・件数（件）	人数（人）
4月	172	210	5	60	11	113	13	131	201	514
5月	159	188	7	113	4	34	12	112	182	447
6月	195	230	5	66	11	138	11	181	222	615
7月	237	273	8	117	11	105	10	86	266	581
8月	205	248	6	79	5	46	7	54	223	427
9月	195	233	5	76	9	83	9	116	218	508
10月	210	254	6	113	11	85	12	174	239	626
11月	131	156	5	71	10	77	8	74	154	378
12月	163	193	5	63	6	56	9	132	183	444
1月	152	186	5	56	5	48	7	43	169	333
2月	124	148	5	71	8	71	11	238	148	528
3月	154	185	5	67	6	51	10	53	175	356
計	2,097	2,504	67	952	97	907	119	1,394	2,380	5,757
前年度 計	2,161	2,578	57	891	120	1,136	121	1,437	2,459	6,042

（ウ）活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむために、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

キ　障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談、情報提供を行いました。

（ア）訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および理学療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じたアドバイスを行いました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数（件）	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	6

（イ）情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

ク　福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

（ア）福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。

展示品だけではなく、福祉用具全般に関する参考文献、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

福祉機器展示コーナー入場者延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数(人)	463	408	624	433	524	518	498	468	412	503	407	500	5,758

（イ）福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し､関連情報の提供を行いました。

コ　水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

（利用実績：１３ページ　（イ）施設貸出事業（２）のとおり）

サ　その他

（ア）ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを実施しました。

センターではセンターの広報、障害者の方の健康、レクリエーションや地域住民の方との交流を目的として、体験、ゲーム、相談、展示、販売会等を開催し、参加しました。

（延べ人数：３，０１４人）

（イ）車いす貸出事業

障害者等を対象に無料で２週間を限度とする車いすの貸出を行いました。

（延べ件数：２２件）

【月間事業内容】

		火	水	木	金	土	日	月
第一週	AM		書 道 A	書 道 B 眼科診察 視覚相談	水中運動A	水浴個人利用	パソコン 水浴個人利用	休館日
	PM	住宅改造相談 水浴団体利用	旅行のための 英会話入門 水浴訓練	テ ニ ス 視覚相談	水中運動A	編み物 A 水浴個人利用	水浴団体利用	
第二週	AM	色鉛筆画		職員会議	神内診察 水中運動B	水墨画 水浴個人利用	水浴個人利用	
	PM	卓 球 水浴団体利用	水彩画 水浴訓練	バドミントン	水中運動B	編み物 B 水浴個人利用	水浴団体利用	
第三週	AM		書 道 A 整形診察	書 道 B 視覚相談	水中運動A	アーチェリー 水浴個人利用	パソコン 水浴個人利用	
	PM	住宅改造相談 水浴団体利用	旅行のための 英会話入門 水浴訓練	テ ニ ス 視覚相談	水中運動A	編み物 A 水浴個人利用	水浴団体利用	
第四週	AM	色鉛筆画		ケース会議	神内診察 水中運動B	水墨画 水浴個人利用	水浴個人利用	
	PM	卓 球 水浴自主訓練	耳鼻診察 水彩画	バドミントン	水中運動B	編み物 B 水浴個人利用	水浴団体利用	

【年間行事実施状況】

月	行　　事　　名
4	・障害者福祉講座（スポーツ系２講座、創作系９講座）　開講 ・障害者福祉前期講座「水中運動Ａ・Ｂ」「アーチェリー入門」「卓球（ラージボール）入門」　開講
5	・障害者福祉講座「季節の寄せ植え」「旅行のための英会話」　開講 ・障害者福祉前期講座「初めてのパソコン」　開講 ・バドミントン大会【5/15】 ・社会適応訓練「バス旅行」（香取市佐原）　開催【5/25】 ・視覚障害者ガイドボランティア体験教室【5/26・6/2※1】
6	・障害者福祉短期講座「水中運動」「ピラティス」「ボッチャ」「コーヒーを楽しもう」　開講 ・体験教室「ガイドボランティアと歩こう！」【6/2】（※1 と同時開催） ・第１回利用者懇談会　開催【6/14】
7	・障害者福祉短期講座「フライングディスク」「初めての陶芸」　開講 ・「サマーフェスティバル」　開催【7/10】 ・社会適応訓練「バス旅行」（松戸市・「生命の灯ふたたび」）【7/21】 ・社会適応訓練「音楽療法」　開催【7/24】
8	・障害者福祉講座「民謡入門」　開講 ・障害者福祉短期講座「アクアビクス」「水泳教室」　開講
9	・吊天井改修工事のため多目的ホール使用休止【9/15～3/31】 ・障害者福祉講座「障害者ゴルフ教室」　開講 ・社会適応訓練「バス旅行」（成田市）　開催【9/28】

月	行　　事　　名
10	・障害者福祉後期講座「水中運動Ａ・Ｂ」「アーチェリー入門」「ピラティス」「初めてのハワイアンフラ」「初めてのパソコン」「タブレット入門」「書道入門」「囲碁入門」　開講 ・障害者福祉短期講座「水中運動」「ボッチャ」　開講 ・第22回千葉市障害者作品展（千葉市文化センター）　出展【10/5～7】 ・社会適応訓練「バス旅行」（東京都江東区・「国際福祉機器展」）　開催【10/12】 ・社会適応訓練「パソコン入門教室」（２コース 各６回）　開催 ・グラウンドゴルフ大会　開催【10/27】
11	・障害者福祉短期講座「ストレッチ体操」「手芸 クリスマス飾り」　開講 ・見えない・見えづらい人向け 便利な補助具の紹介　開催【11/10】 ・利用者満足度アンケート　実施 ・ハーモニープラザフェスタ　開催【11/25～27】(26日に販売で参加)
12	・センター祭「ウインターフェスティバル」　開催【12/4】 ・障害者福祉短期講座「愛唱歌 de 音楽療法」「手芸 正月飾り」　開講 ・第２回利用者懇談会　開催【12/13】
1	・障害者福祉短期講座「絵手紙」「マジック」「料理～親子丼～」「ボッチャ」「顔ヨガ」　開講 ・ふれあいの家との交流会（ボッチャ大会）　開催【1/15】
2	・社会適応訓練「音楽療法」　開催【2/5】 ・平成２９年度「障害者福祉講座」　募集（ちば市政だより掲載） ・障害者福祉短期講座「料理～グラタン～」※2開催　※2　知的障害者対象
3	・体験教室「身近な点字を読んでみよう」　開催【3/2】 ・障害者福祉短期講座「カメラ入門」　開講（初回は撮影会（南房総市）【3/7】） ・第３回利用者懇談会　開催【3/14】 ・機能訓練「お花見会」　開催【3/29】

（4）健康管理

講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

（5）家族との連携

グループ訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

（6）感染症等対策

感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。

インフルエンザやノロウィルス等の感染症を防止するため、各部屋に手指消毒器を設置したり、マスクを常備したりして、感染が疑われる方にはマスクの着用や帰宅を促しました。

その結果感染症の発症はありませんでした。

（7）身体拘束等の禁止及び虐待防止

利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

（8）広報その他の使用促進

ア　障害者福祉センターミニだより発行

月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センターミニだより」を毎月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ　障害者福祉センターホームページ

ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内（リーフレット）を掲載、ダウンロードできるようにして、利便性にも配慮しました。

ウ　パンフレット・ポスターの配布

千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

3　維持管理の実施

（1）設備・備品の保守管理

安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ＡＤＬ室設備の定期点検を行いました。

備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

点検･保守項目	実施日	結果	実施事業者	備考
多目的ホール音響映像設備点検	11月 19 日(土)	適	㈲千葉ビデオサービス	
多目的ホール舞台照明設備保守点検	11月 30 日(水)	不適※	㈱松村電機製作所	不適の内容＝調光器盤冷却ファン故障
多目的ホール舞台機構吊物設備保守点検	12月1日(木)･2日(金)	適	不二装備工業㈱	
ADL設備定期点検	12 月 15 日(木)	適	酒井医療㈱	
ADL設備定期点検	3 月 17 日(金)	適	酒井医療㈱	
多目的ホール電動式移動観覧席保守点検	3 月 27 日(月)	適	㈱コトブキ	

4　利用者アンケート調査の実施方法等

（1）各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

（2）利用者アンケート

窓口にアンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。意見・要望に対する当センターの回答は館内掲示して、全ての利用者に周知しました。

（3）利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするとともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年１回　１１月に実施

※アンケート結果　別途添付

（4）利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し、年３回懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考としました。

（5）利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

（6）自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

5　管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

（1）人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。
職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

（2）事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

（3）備品経費について

事業団のスケールメリットを活用したり、ハーモニープラザ内や事業団他施設と連携を図って備品、設備を共用したりすることにより経費を削減しました。

6　年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア　重点項目

各種講座を増設し、受講できる機会を増やすことにより、利用者のニーズに応えるとともに、障害のある方の社会参加を主導的に推進します。

イ　結果

障害者福祉講座における平成２７年度と平成２８年度の比較は次のとおりです。

項　　目	平成２７年度	平成２８年度
受講できる講座数（通年・半期）	１人２講座	１人３講座
講座数（スポーツ）	通年：1種1講座　半期：4種１０講座　短期：6種9講座	通年：2種2講座※　半期：4種8講座　短期：8種１2講座
講座数（創作・教養）	通年：6種8講座　半期：5種6講座　短期：7種１2講座	通年：8種１0講座　半期：5種6講座　短期：１１種１2講座
延べ受講者数	スポーツ：3，７４９人　教養・創作：2，９３９人	スポーツ：3，４２０人　教養・創作：3，２５８人
利用者満足度アンケート（5段階評価）	実施時間：３．９２　事業内容：３．９８ 成　　果：４．１１　全体的に：４．３５	実施時間：４．１１　事業内容：４．１７ 成　　果：４．３０　全体的に：４．３６

※多目的ホール吊天井改修工事のため後期は休止

受講できる講座数や講座の種目を増やした結果、創作活動・教養講座の利用者は増加し、講座受講者の満足度は向上しました。

（2）改善策

スポーツ講座の主会場となる多目的ホールの半年以上に及ぶ休止、並びに、講座の企画運営を担当する指導員の約１年に及ぶ欠員が、スポーツ講座受講者の減少や全体的な伸び悩みに影響があったと考えられます。従来講座に使用しなかった作業訓練室、機能訓練室等を活用したり、担当外の職員のアイディアを活かしたりするなど、既に改善に取り組んでおり、先述のマイナス要因がなくなったことにより、改善が進むと考えております。

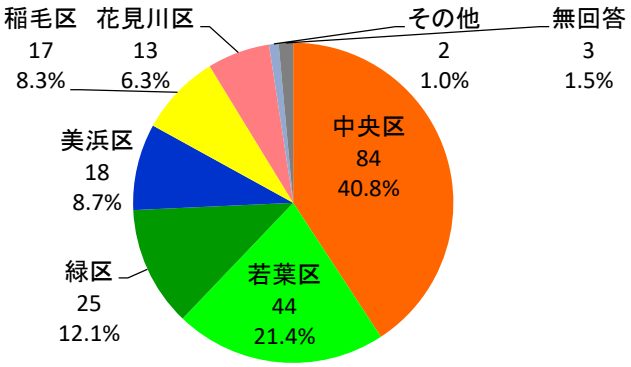
（3）今後の取り組み方針

上記の施策を遂行するにあたっては、施設側の意向や方針を一方向的に実施するのではなく、利用者側の意見や要望等をアンケートのほか、直接お聞きすることにより、双方にとって納得できるものになるよう取り組んでまいります。

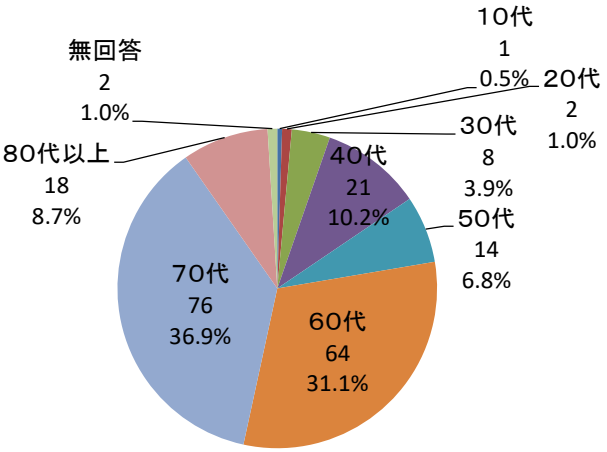
平成28年度　千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

1　対象者　　当センター利用者の方
2　アンケート実施期間　　平成28年11月1日から11月30日まで
3　アンケート内容　　別紙のとおり
4　アンケート結果
(1)アンケート配布数　　221 部
(2)アンケート回収数　　206 部(回収率　　93.2%)
※ 利用事業ごとの延べ人数は356人

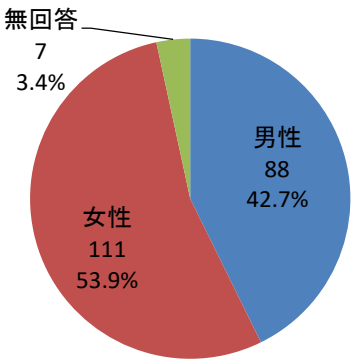
(3)回答者属性
①住所別



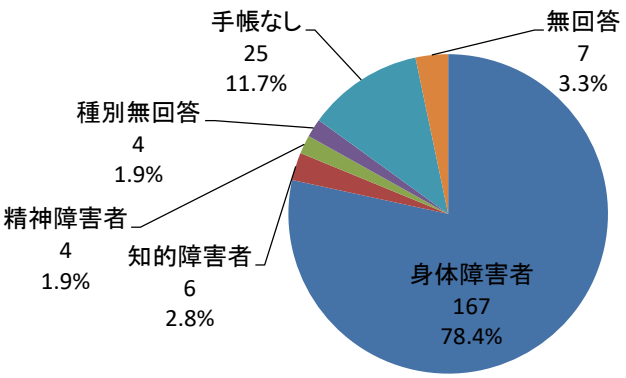
②年齢別



③性別

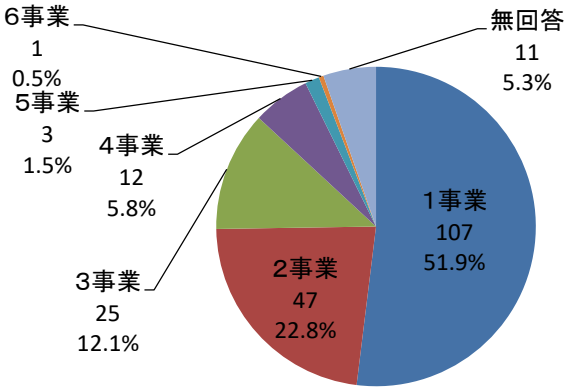


④障害者手帳別



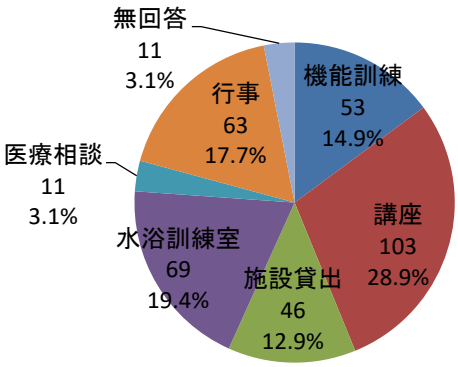
＊複数所持者が7名

⑤利用事業数

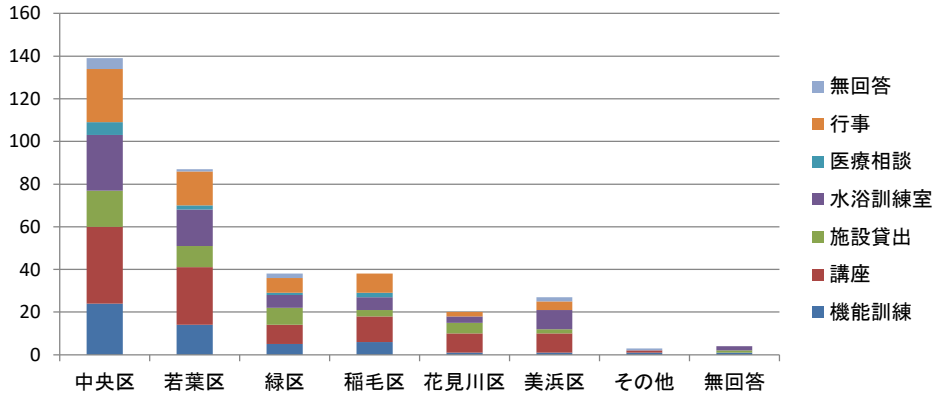


(4)回答者事業属性

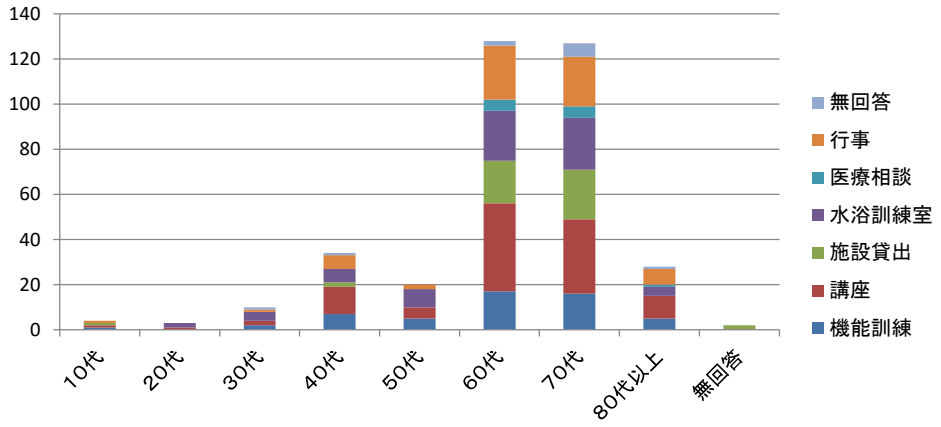
①事業別構成比



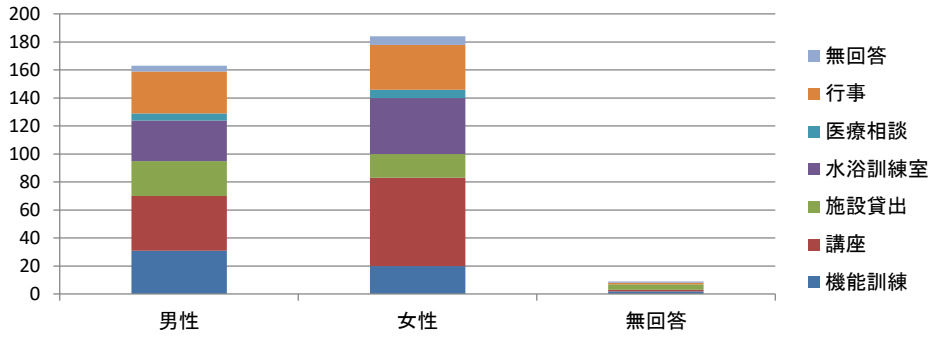
②住所別



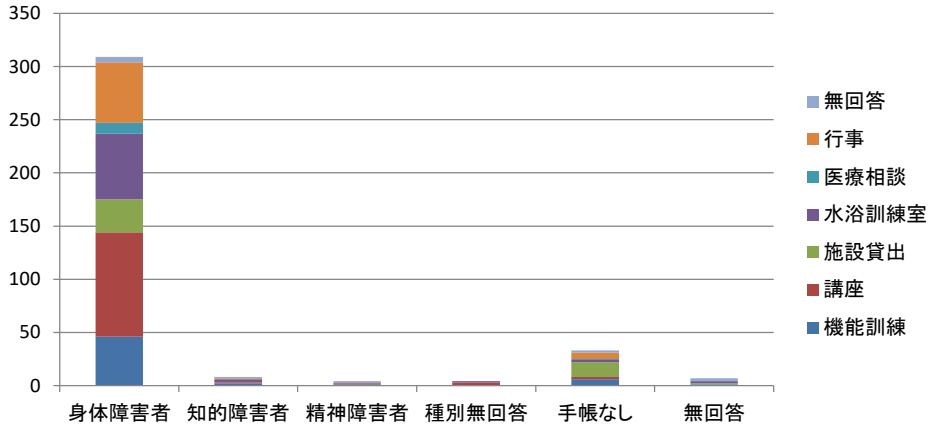
③年齢別



④性別



⑤障害者手帳別



(5)事業別利用者評価

	アンケート項目	回答数	満足度
機能訓練	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	52	4.10
	(2)都合のよい時間に利用できている	50	4.08
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	51	3.92
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	48	3.98
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	52	4.33
	(6)職員の印象がよい	53	4.51
	(7)設備や備品が充実している	53	4.34
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	52	3.96
	(9)安全管理が行き届いている	53	4.26
	(10)清掃が行き届いている	53	4.47
	全般的な満足度	53	**4.43**

	アンケート項目	回答数	満足度
障害者福祉講座	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	100	4.14
	(2)都合のよい時間に利用できている	94	4.11
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	96	4.20
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	96	4.17
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	96	4.30
	(6)職員の印象がよい	101	4.52
	(7)設備や備品が充実している	96	4.27
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	97	3.93
	(9)安全管理が行き届いている	96	4.31
	(10)清掃が行き届いている	99	4.41
	全般的な満足度	98	**4.36**
施設貸出	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	43	4.00
	(2)都合のよい時間に利用できている	43	4.02
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	44	3.86
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	42	4.05
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	45	4.38
	(6)職員の印象がよい	46	4.59
	(7)設備や備品が充実している	46	4.09
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	46	3.87
	(9)安全管理が行き届いている	45	4.29
	(10)清掃が行き届いている	46	4.52
	全般的な満足度	46	**4.15**
水浴訓練室	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	68	4.00
	(2)都合のよい時間に利用できている	65	4.03
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	66	4.17
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	63	3.92
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	64	4.39
	(6)職員の印象がよい	68	4.51
	(7)設備や備品が充実している	67	4.33
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	66	3.89
	(9)安全管理が行き届いている	67	4.31
	(10)清掃が行き届いている	68	4.41
	全般的な満足度	66	**4.35**
医療相談	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	10	4.20
	(2)都合のよい時間に利用できている	9	4.00
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	10	4.00
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	9	—
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	10	4.50
	(6)職員の印象がよい	10	4.10
	(7)設備や備品が充実している	10	—
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	10	4.00
	(9)安全管理が行き届いている	10	4.30
	(10)清掃が行き届いている	10	4.40
	全般的な満足度	10	**4.40**

	アンケート項目	回答数	満足度
行事	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	61	4.05
	(2)都合のよい時間に利用できている	58	4.07
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	58	4.05
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	59	4.08
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	60	4.42
	(6)職員の印象がよい	62	4.60
	(7)設備や備品が充実している	60	4.30
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	60	3.93
	(9)安全管理が行き届いている	61	4.33
	(10)清掃が行き届いている	62	4.56
	全般的な満足度	59	**4.39**

※　点数内訳　　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※　無回答はその項目のみ集計から除く

(6)全体集計

アンケート項目	回答数	満足度
(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	198	4.10
(2)都合のよい時間に利用できている	192	4.08
(3)利用にあたっての手続きが簡単である	194	4.09
(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	189	4.03
(5)施設を利用して一定の成果を得ている	195	4.32
(6)職員の印象がよい	203	4.54
(7)設備や備品が充実している	198	4.26
(8)公共交通機関や車での来館が便利である	198	3.95
(9)安全管理が行き届いている	197	4.30
(10)清掃が行き届いている	201	4.46
全般的な満足度	197	**4.34**

※　点数内訳　　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※　無回答はその項目のみ集計から除く

(7)考察

①アンケート様式について

3年前に様式を見直し、表現等の細かな修正はありましたが、ほぼ同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

実施期間は1ヶ月とし、日常的に利用していただいている方は、網羅できていると考えられます。また、利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

②回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が40．8%で最も多く、以下、若葉区21．4%、緑区12．1%などとなっています。美浜区や稲毛区、花見川区にお住まいの方は、療育センターふれあいの家を利用される傾向にあることが推測されます。

年齢別にみると、70歳代が36．9%、60歳代が31．1%で、60～70歳代で70%弱を占めており、障害者福祉講座、施設貸出、水浴訓練室でのご利用が顕著です。次いで40歳代が約10%となっております。

性別では、女性が53．9%、男性が42．7%で、女性のほうが約10%多くなっております。

手帳別では、身体障害者手帳所持者が78．4%で最も多く、以下、手帳のない方が11．7%などとなっています。手帳のない方(主に高齢者)のご利用のほとんどは施設貸出によるものです。

利用事業数は、1事業のご利用が51．9%で最も多く、以下、2事業が22．8%、3事業が12．1%などとなっており、約40%の方が複数の事業をご利用になっています。

事業属性をみると、障害者福祉講座が28．9%(延べ人数に対する割合、以下同じ)で最も多く、水浴訓練室が19．4%、行事が17．7%、機能訓練が14．9%などとなっています。

今年度においては、多目的ホールの天井改修工事に伴い、回答者の属性にその影響が顕著に見られます。例年最も多い施設貸出での回答者が減少し、それに多く含まれていた60～70歳代以外の世代の方、男性、手帳のない方などの減少が目立っています。

③満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただいて、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は4点を超えており(5点満点)、高い満足を得られている方が多い傾向にあります。また、点数の分布は4．15点から4．43点の間でした。

満足度の高かった項目としては、「施設を利用して一定の成果を得ている」、「職員の印象がよい「設備や備品が充実している」、「安全管理が行き届いている」、「清掃が行き届いている」が各事業に共通しています。

他方、「公共交通機関や車での来館が便利である」は全体集計においても事業別すべてにおいても、満足度は4点以下になっています。また、「利用にあたっての手続きが簡単である」と「利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている」は、事業別の一部で4点に達しませんでした。

昨年度の結果と比較すると、全体集計では各項目において満足度が増しました。事業別には、微増したものも微減したものもありました。特記すべきこととしては、障害者福祉講座において、各項目の満足度が高くなったことが挙げられます。これは、1人が受講できる講座数を2講座から3講座に増やしたことや、短期講座の種類を増やしたことなどが、満足度の改善にある程度の効果があったものと推測されます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、意思疎通を丁寧に行うことがより高い満足につながるものと考えます。

(8) 自由記入欄について

アンケートに、回答内容に関して、並びに、ご意見・ご要望について自由記入欄を設けたところ、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。

なお、件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

①希望どおりの講座（種類・時間など）を開いてほしい。	16件
②レストランを開設（再開）してほしい。	11件
③交通が不便。来るのが大変。送迎車等があるとよい。	9件
④駐車場で前向駐車の場所を斜めに駐車できるようにしてほしい。	5件
④満車で駐車できないことがある。駐車場を増やしてほしい。	5件
⑥希望どおりの曜日に水浴訓練・機能訓練をやってほしい。	3件
⑥職員に問題（挨拶しない・講座中におしゃべり・たまに連絡ミス）がある。	3件
⑧水浴訓練室の設備を増やしてほしい（ロッカー・シャワー）。	2件
⑧予約受付時期やメールでの受付を広げてほしい。	2件
⑩バス旅行等、希望者が多数の場合、回数を増やしてほしい。	1件
⑩駐車場の警備員の教育が不十分である。	1件
⑩ロビーが寒い。	1件
⑩カラオケの機器を更新してほしい。	1件

※ 職員や施設・設備について、また、感謝のお言葉など、肯定的なご意見も、計86件頂きました。

（内訳）①職員について　33件

「職員が親切」「職員の対応がよい」など

②感謝のお言葉など　23件

「ありがとうございます」「今後もよろしくお願いします」など

③施設や備品について　14件

「清掃が良好である」「管理がよい」など

④講座について　13件

「講座の数が増えてよかった」「気持ちよく学んでいる」など

⑤その他　3件

「広報が充実してきた」「車での来館が便利」など

平成28年度収入支出決算報告書（委託料）

施設名：障害者福祉センター

収入　　（単位：円）

区分	障害者福祉センター	合計
指定管理委託料	84,258,200	84,258,200

支出　　（単位：円）

区分	障害者福祉センター	合計
人件費支出	57,134,208	57,134,208
役員報酬	0	0
職員俸給	22,314,566	22,314,566
職員諸手当	5,910,981	5,910,981
職員賞与	8,915,451	8,915,451
非常勤職員給与	13,378,092	13,378,092
派遣職員費	55,399	55,399
退職給付費用	275,200	275,200
法定福利費	6,284,519	6,284,519
事業費支出	8,222,714	8,222,714
給食費	0	0
介護用品費	0	0
保健衛生費	71,138	71,138
被服費	0	0
教養娯楽費	285,817	285,817
日用品費	0	0
保育材料費	0	0
本人支給金	0	0
水道光熱費	0	0
燃料費	0	0
消耗器具備品費	814,000	814,000
保険料	37,500	37,500
賃借料	858,165	858,165
教育指導費	6,117,890	6,117,890
車輌費	38,204	38,204
業務委託費	0	0
保守料	0	0
雑費	0	0
事務費支出	4,926,918	4,926,918
福利厚生費	247,373	247,373
職員被服費	105,192	105,192
旅費交通費	74,020	74,020
研修研究費	81,594	81,594
事務消耗品費	225,774	225,774
印刷製本費	53,352	53,352
水道光熱費	0	0
燃料費	0	0
修繕費	844,950	844,950
通信運搬費	145,665	145,665
会議費	18,886	18,886
広報費	0	0
業務委託費	2,364,922	2,364,922
手数料	88,412	88,412
保険料	0	0
賃借料	0	0
土地建物賃借料	0	0
租税公課	1,000	1,000
保守料	278,100	278,100
渉外費	0	0
諸会費	7,000	7,000
車輌費	0	0
雑支出	0	0
事務費（事務局）	390,678	390,678
固定資産取得支出	0	0
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ債務の返済支出	0	0
積立資産支出	4,295,000	4,295,000
退職給付引当資産	4,295,000	4,295,000
施設整備等積立資産	0	0
人件費積立資産	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	1,011,000	1,011,000
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	75,589,840	75,589,840

収支差額	8,668,360	8,668,360